



潮中だより

令和5年2月27日発行 第13号
稚内市立潮見が丘中学校 (Tel:34-3315)

仁 譲 自 立

自ら学び知性をみがく生徒
心情豊かで仲間と共に伸びる生徒
心身ともにたくましく成長する生徒

全てはつながっています。終わりは始まりです

潮見が丘中学校 校長 齊 藤 康 輔



「4月からアクセルベタ踏みでスタートします」と、先生方と話しています。年度末、様々な業務を整理しなくてはなりません。合わせて次年度の計画づくりもしっかりと行う必要があります。生徒たちも「次へ」の意識をしっかりとイメージしなくてはなりません。

年度が変わると「リセット」された気持ちになります。しかし、本当は全てがつながっているで、変わりなく続いていくのです。例えば、1年生から2年生になる…数字が変わる、教室が変わる…でも**数字が変わっただけで「本人」が変わることはありません。**別人になることはあり得ないのです。我々も同じです。私も60年生きてきました。その時間の流れには「区切り」がありました。でも、私は私であって他の誰でもありません。今、校長としての職務に就いていますが、かつての自分と変わったのは「白髪頭になり体形が丸くなった」ことくらいでしょうか…。つまり外見が変わったのです。

そこで、**今一度「区切り」について、その押さえを考えてほしい**と思っています。

生徒たちに伝えたいことは、「学年が変わっても、何も変わらない。…例えば、2年生になれば変わる…とか、卒業して高校生になったら変わる…とか、数字や周囲の状況が変わったとしても。自分は自分、他の誰でもない。…だから、**変化を望むならば、自分から変わる努力を『今から』するべきなのです。**」…『誰かが変えてくれる』『環境の変化に期待している』ようでは「何も変わらない」のです。…そして、**期待外れだった状況を『他の責任』として片付けようとするのです。自分の行いに責任を待たなくなるのです。**

自分の人生を切り拓いていくことは簡単なことではありません。先行き不透明で予測できない世の中を生き抜いていくためには、「自分を鍛えて、自律・自立する」ことが必要です。だから、**今から「挑戦」しなければ、何も「変えられない」のです。**それぞれが自らを変えていこうとする姿勢を持って、協働する社会を構築しなくてははいけません。持続可能な社会を創り出すために必要な資質や能力を身に付ける必要性があります。それが、学校教育に求められています。

全てはつながっています。**今の自分がどのように変わることが自分の理想なのかをイメージして…自分で挑戦するための春になるようにしてほしい**ものです。誰かが…ではなく、自分が主体的に進んで行くために「今から」始めてほしい。

学校も生徒たちも、『**終わりは始まりである**』こと、『**全てはつながっていること**』を意識して、春に向けて『今を大切に』しなくてははいけません。

『人はつながりの中で生きています・生かされています』忘れてはいけません。



潮見が丘中学校の様子はホームページからも発信中。

<https://shiomigaoka-j.edumap.jp/>

URLかQRコードからご覧ください！



土曜授業&参観日より 2/4(土)



2月4日(土)今年度9回目の土曜授業、そして今年度最後となる参観日がありました。朝早くからたくさんの保護者の方が来校されました。ありがとうございました。1-1は家庭科、1-2体育、2-1数学、2-2英語、3-1社会、3-2は理科と多くの授業が公開されました。

その後、参加者は少なくなりましたが懇談会では学校生活や家庭での悩みなどを交流しました。(2年生の懇談会では、体育の授業で行われたダンス発表の様子を見たようです。)これからも参観日に限らずいつでも授業を見に学校へ足を運んでいただければと思います。

部活動の頑張り ~全道大会参戦中~

○バスケットボール部 バスケット選抜全道大会(札幌)に出場中。

【男子】①対 札幌C ② 対 北見 ③対 北空知

【女子】①対 旭川 ② 対 釧路 ③対 北空知

○サッカー部(フットサル) フットサルU14全道大会(倶知安)に出場中。

①対 Regaris 小樽U-15(小樽地区代表)

②対 NFCレグルスU-15(根室地区代表)



校内研修を行いました

6日(月)は今年度最後となる、校内研修でした。2年2組の生徒に協力してもらい国語科の岩崎先生の「走れメロス」の授業を参観しました。「登場人物の言動を評価する」ねらいで、王様の行動について政治的な策略だったのか、それとも本当に改心したのかを考えようとしていました。

終了後は参観した先生方でグループ討議を行い、またその内容を全体で交流して学びを深めました。他の人の授業を見て、気づいたことを交流し、そしてそれをまた自分の授業に生かしていく。今年1年間でその流れを作ることができたのではないかと思います。次年度も教職員が学び続け、「確かな学力の定着を図る授業づくり」を進めていきます。



土曜授業最終回でした

2/18(土)

2月18日(土)は今年度最後の土曜授業。1年間通して10回の土曜授業でした。

今年は、学校として数学の力をつけようと「学年数学」を実施しました。学年の先生も一緒に授業に入り、教え合う、学び合う時間を大切にして取り組んできました。

土曜授業は他の中学校では行っていないようですが、潮見が丘中学校は来年度も実施する予定です(回数は少し少なくなりますが…)。「土曜日」という日を活用して、この日だからできること、みんなで分からないところと一緒に学んでいく、こうした繋がりを大切にして行ければいいなと思います。

後期第4節学校評価アンケート ご協力をお願い

本日生徒を通じて案内文書を配布しております。令和4年度最後の学校評価となります。お忙しい中とは思いますが、文書に目を通していただきスマートフォンなどでQRコードを読み取り回答をお願いいたします。